

## 東村高江米軍ヘリ炎上事故に伴う環境調査について

沖縄県環境部環境保全課

### 1. 目的

平成29年10月11日に東村高江区内で発生した米軍ヘリ炎上事故について、周辺環境への影響を把握することを目的とする。

### 2. 調査方法

#### ① 土壌等の有害物質調査

- ・ 炎上した地点の土壌（5ポイント混合1検体）の採取  
（中心＋東西南北の計5地点 土対法特定有害物質26項目・油分）
- ・ 現場に隣接するため池の水採取  
（環境基本法環境基準 健康項目27項目・油分）

#### ② 土壌の放射能調査

- ・ GMサーベイメーターによる土壌表面の放射線計数率の確認（現場作業の安全確認及び調査地点の選定）
- ・ ストロンチウム90分析用の表層土採取（1kg/地点） 中心＋東西南北の計5地点

#### ③ 比較対照地点

- ・ 事故の影響がないと思われる地点から、比較対照試料を採取。3地点程度

注) サンプルングは、現場の状況に応じて変更する可能性がある。

### 3. 派遣職員

- ・ 沖縄県環境部環境保全課大気・水関係担当職員
- ・ 沖縄県衛生環境研究所大気・水関係担当職員